

■ 熱収縮チューブ 取扱方法

コード口に付属している防水チューブは熱収縮タイプです。
コード口部を密閉して、防水性能を維持するために用います。

あらかじめグリップと熱収縮チューブを電線に通しておき、電線を結線した本体にゴムカバーを取り付けた後、コード口部を熱収縮チューブで覆い、工業用ドライヤー等を使用して、コード被覆を傷めないように注意しながらチューブを収縮させます。

チューブの収縮温度は 130℃で、50～60℃位より収縮が始まり、内径は半分程度まで縮まります。

最後に熱収縮チューブの上からグリップねじを締め付けて保持します。



★同定格の防水形プラグと防水形コードコネクタボディの組み合わせ使用時に IP65 防水性能適合品となります。

■ 別売品 防水カバーのご紹介

防水形プラグ／防水形コードコネクタボディの嵌合部分に被せることによって、未使用時でも IP65 防水性能を保つことができる防水蓋です。

	防水形プラグ用	防水形コードコネクタボディ用
20A 3心用	WKP203	WK203
20A 4心用	WKP204	WK204
30A 用	WKP30	WK30
60A 用	WKP60	WK
100A 用	WKP100	WK100

